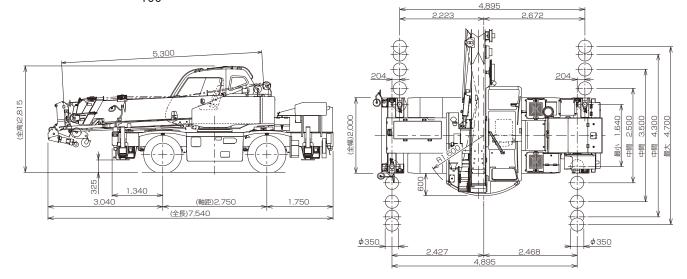
■全体図 (単位mm) (<u>1</u>00)



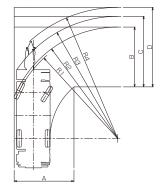
■作業範囲図

₹5° 30 82° 25 20 地 上 揚 程 (m) 15 20° 10 \1'0° 5 0° 25 5 10 15 20 0 作業半径 (m) (注) 1.上図は、ブームのたわみを含んでいません。 2.本図は、アウトリガ最大(4.7m)張出状態での図です。

■最小直角通路幅

●前2輪ステアリングで右折する場合

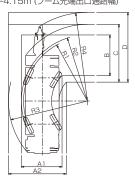
R1=6.50m (最小回転半径) R2=6.63m (最外輪端回転半径) R2=0.63M (康外輪崎回転千径) R3=7.27m (庫体回転半径) R4=7.80m (ブーム先端回転半径) A=3.56m (入口通路幅) B=3.56m (車輪出口通路幅) C=4.20m (車体出口通路幅) D=4.73m (ブーム先端出口通路幅)



(注)上記数値は計算値です。

●4輪ステアリングで右折する場合

R1=3.80m (最小回転半径) R2=3.93m (最外輪端回転半径) R3=4.70m (車体回転半径) R4=5.28m (ブーム先端回転半径) A1=2.42m (車輸入口通路帽) A2=3.44m (車体入口通路帽) B=2.42m (車輪出口通路幅) C=3.44m (車体出口通路幅) D=4.15m (ブーム先端出口通路幅)



(注)上記数値は計算値です。